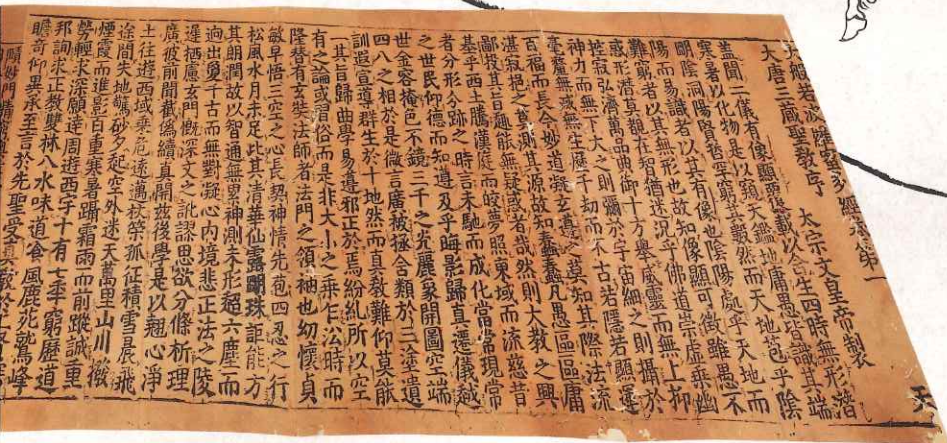


特別展

旅する、大蔵経

称名寺所蔵 宋版一切経の道程



写 真：重文 大般若波羅蜜多經 卷一（称名寺所蔵・神奈川県立金沢文庫保管）
イラスト：赤塚祐道

2023年（令和5年）

2月3日（金）～3月21日（火・祝）

開館時間 9時～16時30分（入館は16時まで）
休館日 毎週月曜日、2月24日（金）
協力 株式会社 墨仁堂、株式会社 臨川書店
横浜市金沢区役所
交通 京急線 金沢文庫駅下車 東口より徒歩12分（快特で品川より33分、横浜より16分）
シーサイドライン 海の公園南口駅下車 徒歩10分（JR 根岸線 新杉田駅接続）

観覧料	個人	団体（20名以上）
一般	400円	300円
20歳未満・学生	250円	200円
65歳以上	200円	100円
高校生	100円	100円

※中学生以下・障がい者の方は無料

神奈川県立 金沢文庫

Kanagawa Prefectural KANAZAWA-BUNKO Museum

〒236-0015 横浜市金沢区金沢町142
TEL 045-701-9069/FAX 045-788-1060
<https://www.planet.pref.kanagawa.jp/city/kanazawa.htm>
※2月1日（水）から、ホームページのURLがかわります。
<https://www.pen.kanagawa.ed.jp/kanazawabunko/kanazawa.htm>

ご来館の際は、新型コロナウイルス感染症まん延防止へのご協力をお願いいたします。
○発熱等、体調のすぐれない方はご来館をお控えください。
○状況に応じて、会期や関連行事等を変更あるいは中止する場合があります。
最新の情報は、当館ホームページ、Twitterをご確認ください。また、お電話でのお問合せも承ります。



予約制についてはこちらから

寺院に建設された経蔵は、僧侶の共有財産である仏教典籍を納める施設です。金沢文庫に隣接する称名寺に建てられた経蔵には、中国・南宋で印刷され、十三世紀に「旅してきた」大蔵経が納められていました。大蔵経は、インドで編纂された三蔵（仏の教えを記した経蔵、僧団の規範を記した律蔵、仏教の研究成果を著した論蔵）の漢訳と中国で撰述された著作物とで構成されており、インドから中国へと「旅してきた」仏教の歴史が反映されています。

本展示では、インド発祥の称名寺の仏教史を、「旅する、大蔵経」——称名寺所蔵 重要文化財・宋版一切経を中心とする文化財からひもときます。



仏涅槃図（太寧寺所蔵・神奈川県立金沢文庫保管）



釈迦十六善神図（徳蔵寺所蔵）

四分律蔵卷第五十四
執事三蔵佛世即合其共念佛念譯
隨
 今時世尊在拘尸城末羅國娑羅林間般涅槃諸末羅子洗佛舍利已以淨劫貝葉復持五百張麤次而纏之作鐵指盛滿香油安舍利置中以蓋覆上復作木柶安鐵指著中下積衆香新時末羅子中爲擲首者持火炬然之時天即滅火餘大末羅子展轉皆以火炬然之時天亦皆滅之阿那律語末羅子不須刀令疲苦諸天滅汝等火即問阿那律言大德諸天何故滅火答言摩訶迦葉在波婆拘尸城兩國中間行道行與大比丘衆五百人俱後作是念我當得見末燒佛舍利不耶諸天知迦葉心如是念以是故滅火末羅子言大德阿那律今使小停遂後諸天意今時摩訶迦葉在彼二國中行道行與天比丘僧五百人俱時有異尼捷子持世尊般涅槃時曼陀羅華在行道時迦葉遙見而問言汝等從何所來彼答言我從拘尸城來復問言識我世尊不答言識復問今故在出世不言不往世般涅槃來已七日我從彼持此華來時迦葉聞之不悅中不離欲比丘聞世尊已取涅槃便自投于地譬如斫樹根斷樹倒此諸末離欲比丘亦復如是啼哭而言世尊涅槃何乃太早世間明何乃速滅我曹所宗之法何得便盡或有說轉在地猶若圓木此諸末離欲比丘亦復如是啼哭愛惜而言世尊涅槃何乃太早今時有難離離釋子在衆中語諸比丘言長老且止莫大憂愁啼哭我等於彼摩訶羅達得解脫彼在時教教我等得自任欲作便作欲不作便不作時大迦葉聞之不悅即告諸比丘言且止莫大憂愁啼哭及世尊舍利未燒嘗得見諸比丘聞此業言即疾疾執持衣鉢於是大迦葉與五百人俱往拘尸城已出城度離離若河往天觀寺至

重文 四分律 卷五十四（宋版一切経のうち 称名寺所蔵・神奈川県立金沢文庫保管）



神奈川重文 伝迦葉像
 （十大弟子像のうち 称名寺所蔵・神奈川県立金沢文庫保管）

主要展示品

（所蔵者の表示のない文化財は全て称名寺所蔵 神奈川県立金沢文庫保管または管理）
 重文 大般若波羅蜜多經卷八十一、重文 阿毘達磨集異門足論卷一
 重文 称名寺繪図、仏涅槃図、太寧寺所蔵、釈迦十六善神図
 県文 十大弟子像のうち 伝迦葉、伝阿難、伝優波離、伝舍利弗、伝目連、伝迦旃延、国宝 宋版一切経供養表白、国宝 唐天和尙東征伝

講演会・講座のご案内

新型コロナウイルス感染症の状況により、変更する可能性があります。その場合は、おはがきでお申し込みの方には、おはがきまたは電話で、申込フォームでお申し込みの方には頂いたメールアドレスへご連絡いたしますので、連絡先を必ずお書きください。

■特別講演会 宋・福州版大蔵経の“謎”を解く

称名寺所蔵の重要文化財・宋版一切経はほぼ、南宋代に印刷された福州版大蔵経で構成されています。現在、宮内庁書陵部や醍醐寺、本源寺などでも所蔵されていることが知られる福州版大蔵経には、他の印刷經典にはみられない特徴や、今もって解明されていない“謎”があります。

ご登壇いただく野沢佳美先生は、称名寺所蔵宋版一切経の重要文化財指定の契機となった全点調査の調査員であり、中国印刷經典研究の第一人者です。

日時：3月5日（日）午後1時30分～3時30分
 講師：野沢佳美氏（立正大学教授）
 定員：60名（定員を超えた場合は抽選）
 申込方法：金沢文庫HP「申込フォーム」、または往復はがき（お一人様1通まで）に、講座名（開催日）、住所、氏名、電話番号を明記の上、3月16日（木）必着でお申し込みください。
 ※受講当日の観覧券をお求めください（受講料は無料）。

■月例講座 称名寺所蔵 宋版一切経の道程

日時：2月19日（日）午後1時30分～3時
 講師：道津綾乃（当文庫主任学芸員）
 定員：60名
 （定員を超えた場合は抽選し、午前も実施）
 申込方法：金沢文庫HP「申込フォーム」、または往復はがき（お一人様1通まで）に、講座名（開催日）、住所、氏名、電話番号を明記の上、2月2日（木）必着でお申し込みください。
 ※受講当日の観覧券をお求めください（受講料は無料）。

■月例講座 宋代仏教と出版文化

日時：3月19日（日）午後1時30分～3時
 講師：櫻井 唯（当文庫学芸課職員）
 定員：60名
 （定員を超えた場合は抽選し、午前も実施）
 申込方法：金沢文庫HP「申込フォーム」、または往復はがき（お一人様1通まで）に、講座名（開催日）、住所、氏名、電話番号を明記の上、3月2日（木）必着でお申し込みください。
 ※受講当日の観覧券をお求めください（受講料は無料）。

次回予告
 特別展 **金沢文庫の肖像**
 令和5年3月31日（金）～5月21日（日）